

平成 2 5 年度

「ゆうチャレンジ」
(熊本県学力調査)

小学校 第 4 学年 国語

- 問題は ① ～ ④ で、10 ページまであります。
- ① は、放送による問題です。放送が終わるまで、問題を開かないでください。
- 答えは、問題用紙の「かい答らん」に書いてください。
- 白ぬきの●番号（例：①）は、かい答には関係ありません。

年 組 番	
名 前	

熊 本 県 教 育 委 員 会

1

(1) 今聞きとったことをもとに、次の問題に答えましょう。
みさきさんががんばっていることは、何でしたか。

①

(2) スピーチの中で、みさきさんが工夫していたことは、どんなことですか。最もふさわしいものを次のア～エから一つ選んで、記号で答えましょう。

- ア 自分と友だちのけいけんをくらべながら話している。
イ 伝えたいことを、発表の始めと終わりに話している。
ウ 今していることを、たくさん例にあげて話している。
エ 自分の考えや思っていることを中心に話している。

②

(3) あなたも、みさきさんのスピーチを聞いて、感想を発表しましょう。自分のけいけんなども入れて、学級のみんなに話すように左の□に書きましょう。

③

④

2

次の問題に答えましょう。

(1) 次の文の――線の漢字の読みがなを書きましよう。

① 空を飛ぶ。

ぶ

5

② 胃腸の薬をのむ。

6

③ 帯をしめる。

7

④ 道を右折する。

8

⑤ 詩集をつくる。

9

(2) 次の文の――線のひらがなを漢字に直しましよう。

① スタートのいちにつく。

10

② 作品がかんぜんにできあがる。

11

③ べんりな道具だ。

12

④ 木にのぼる。

る

13

⑤ クモのすを見つけた。

14

(3) ^{くまもと}熊本県の県の木、県の花、県の鳥です。一つ選んでローマ字で書きましょう。

ク ス ノ キ



リ ン ド ウ



ヒ バ リ



15

- (4) () に入る言葉を、 から選んで書きましょう。

日曜日は、ひどい雨だった。()、野球の練習が中止しになった。

でも だから それとも けれども しかし

- (5) 次の の言葉は、どの言葉をくわしくしていますか。ア～オから一つ選んで、記号で答えましょう。

ア	わたしは、	イ	学校の	ウ	図書室で	エ	絵本を	オ	読んだ。
	きのう、								

- (6) 「楽しそうなのは姉である」という意味になるように、 の中の文に点 () を一か所つけましょう。

姉は 楽しそうに 公園を 走っている 弟に 手をふった。

- (7) ことわざ「笑わらう門かどには福ふく来きたる」の意味として最もふさわしいものを次のア～エから一つ選んで、記号で答えましょう。

ア 商売がうまくいって、みんながにこにここと、えがおになること
イ 苦手なこともあきらめずにがんばれば、必ずせいこうすること
ウ にこにこしている人には、自然しぜんにいいことがやってくる
エ いいこと、悪いことがかわるがわるやってくるということ

さとしさんの学級では、そう合的な学習の時間に「ふるさと大発見」の学習に取り組んでいます。さとしさんは、きゅう食の「ふるさとくまさんデー」で出された、きょう土料理にきょう味をもちました。そこで、きょう土料理について調べ、新聞にまとめるために、次の二つの資料を見つけました。

【資料一】「伝えていきたい きょう土料理」

みなさんは、きょう土料理とは、どのようなものか知っていますか。それは、その土地で古くから食べられている伝とう料理のことです。それでは、その料理には、どのような特ちょうがあるのでしょうか。また、どんな時に食べられているのでしょうか。

まず、きょう土料理は、それぞれの地いきでとれる食材を使って作られています。例えば、「海に近い」地いきでは、新せんな海の食材を生かして作られたものが多く見られます。

また、「暑い」「寒い」など、気候的な特ちょうを生かした料理もあります。暑い夏には、さっぱりして食べやすい料理や寒い冬にはからだがあたたまる料理など、それぞれのきせつや気候に合わせて作られていたものもあります。

それから、ふだん食べられる料理と、正月やおぼん、祭りなどの行事や結こん式など、お客さんをまねいた「特別な日」にごちそうとして食べられる料理もあります。昔は、「特別な日」に食べられていたきょう土料理も、今ではそのほとんどがふだんの食事で食べられるようになりました。

そのほかにも、塩づけにしたり、かわかししたりして、「保存食」として作られた料理や「その土地の味に合わせて作られた料理」などがあります。

このように、今でも食べられているきょう土料理は、その土地にくらす人たちが、長い年月をかけて伝えてきた大切な食文化です。

しかし、今ではわすれられそうな料理もあります。自分たちが住んでいる地いきの料理を食べたり、その作り方を学んだりすることで、地域の食文化のゆたかさを知ることができます。近年、町おこしとして、きょう土料理の復活に取り組む地いきもふえてきました。わたしたちには、地いきの食文化であるきょう土料理をしよう来に伝えていく大切な役割があるのではないのでしょうか。

【資料二】

「調べてみよう！熊本の郷土料理・郷土食」

南関あげまきずし



のりのかわりに、南関町名産の南関あげを使って作った巻きずしです。あげを油抜きしてから作るのがポイント。かむと南関あげから出る煮汁のうまみとすし飯がからんで、たいへんおいしい伝統料理です。

太平燕（タイピーエン）



太平燕のルーツは、明治時代初期、熊本にきた中国の方が、故郷の郷土料理をアレンジして、めん料理として出したことが始まりだとか。比較的カロリーの低いはるさめを使い、具として野菜をたくさん使うことから、「ヘルシー志向の麺」として注目されています。熊本では給食の定番メニューでもあり、子どもの頃から食べられ、愛されている“ふるさとの味”です。

ほしだこ



夏の季節を表すものとして、有名な上天草市有明町のほしだこ。ほすことによってうまみが増し、長期間保存できるようになるとのこと。この“ほしだこ”を使って、スタミナ料理として炊き込んだものに“たこめし”があります。



あなたの住んでいるところの郷土料理も、ぜひ調べてみましょう。

とじこ豆



甘い小麦粉の中に大豆等を閉じこめたので「とじこ豆」といいます。菊池地域の伝統的なお菓子で地域の行事の時には必ず作られており、保存食でもありました。最近はピーナッツがよく使われています。黒糖の味がどこか懐かしい、素朴なおやつです。

からしれんこん



名物の麦みそに「和からし」を混ぜ、れんこんの穴に詰め、ころもを付けて油であげます。しゃきしゃきとした食感と、辛子味噌の絶妙な辛さが特徴です。熊本を代表する郷土食として広く親しまれています。

つぼん汁



ひとよしくま人吉球磨地方の具だくさんのすまし汁のことで、深いつぼに盛り付けることからこの名が付いたとか。青井阿蘇神社の「おくunchi祭り」などでは、お赤飯とともに必ず出される郷土料理です。

熊本には、ほかにもたくさんの郷土料理があります。



さとしさんは、きょう土料理について新聞にまとめるために、【資料一】、【資料二】の二つの資料を調べて分かつたことをもとに、メモを作成しました。次の問題に答えましょう。

メモ

◆【資料一】から

きょう土料理とは？

ア

* ここには、答えは書きません。問題(1)で答えてください。

◆きょう土料理の特ちょうと名前

きょう土料理の特ちょう

【資料一】から

きょう土料理の名前

【資料二】から

① 保存できる。

イ

* ここには、答えは書きません。問題(2)で書いてください。

② 特別なときに食べられる。

ウ

* ここには、答えは書きません。問題(2)で書いてください。

(1)

【資料一】では、きょう土料理はどんな料理だと書いてありますか。メモのアのの中に当てはまる内ようを、次のに書きましょう。

(2) さとしさんは、6ページのメモのイ、ウの中に当てはまるきょう土料理の名前を、【資料二】からさがして書いています。次の□にそれぞれ書きましょう。

イ	ウ
---	---

(21) (22)

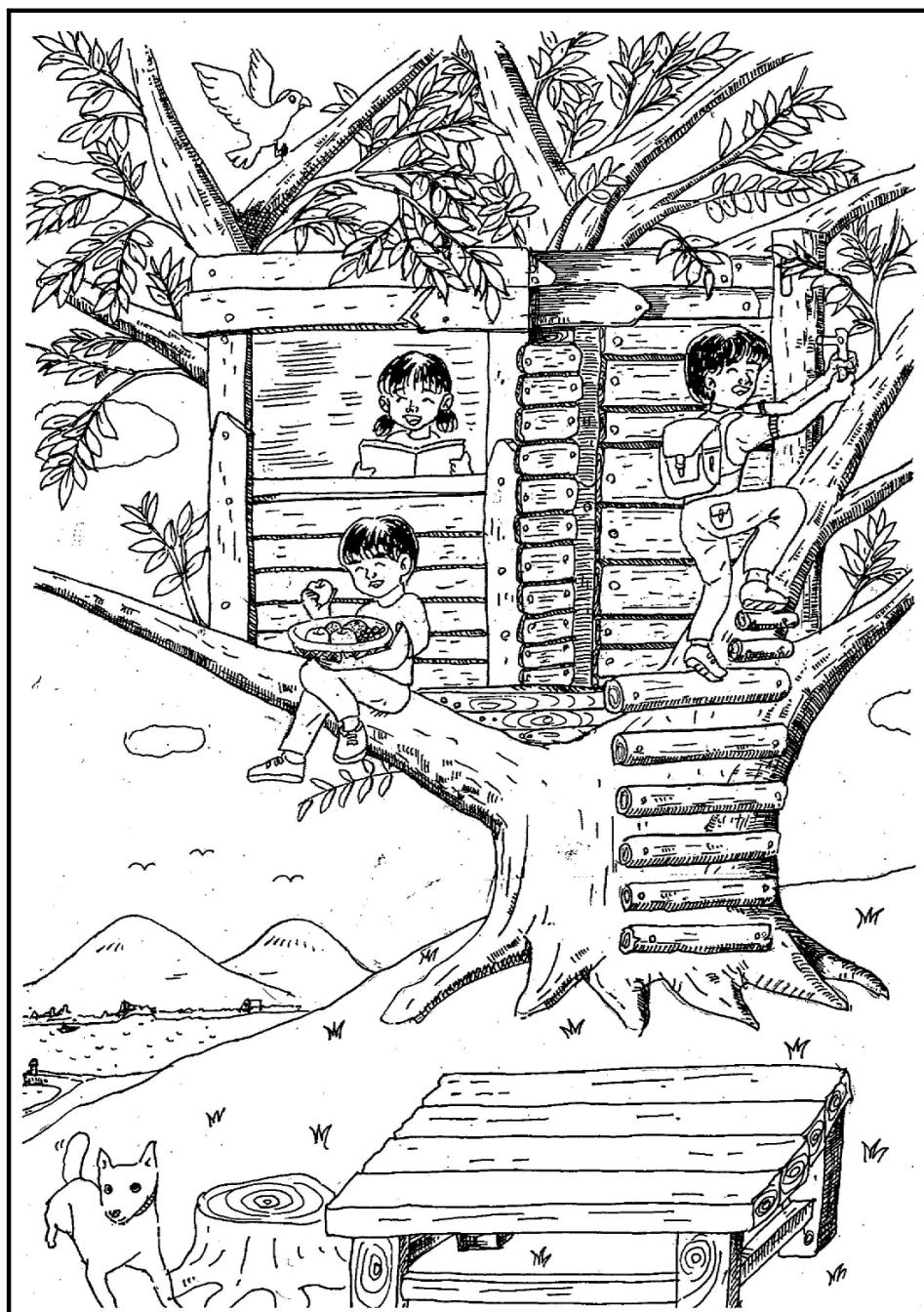
(3) あなたが、きょう土料理を守るためにできることはどんなことでしょうか。【資料一】、【資料二】から分かることをもとに、自分の考えを次の□にまとめましょう。

--	--	--	--	--

(23) (24)

問題は、次のページにつづきます。

4 この絵の中の世界に入り、楽しいお話を作りましょう。あなたはこの木の上の家に住むことになりました。今日は、わくわくするような楽しい出来事が待っています。



(1) どんな楽しい出来事が起こると思いますか。次の□に、かんたんに書きましょう。

25

(2) この絵の中の世界には、どんな人や動物、物などが出てくるかを想像して、次の□に書きましょう。

26

(3) (1)(2)で書いたことをもとに、絵の中でおこった、楽しかった出来事を日記に書きましょう。書くときは、次のことに注意しましょう。用紙が足りないときは、とちゅうで終わってもかまいません。

※ 読み返してみても、書き直したいところは、二本線(＝)で消したり、行と行の間に書き足したりしましょう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--